



トラストだより

28号

公益財団法人 奥山保全トラスト会報 VOL.28 / 2023.9.26



新潟県糸魚川市 雨飾山トラスト地（写真中央の山周辺）【職員撮影】

第3回「あつトラ！」実施報告

あつまろう 奥山保全トラストへ！
池ノ谷トラスト地での活動報告

6月18日、オンラインイベントを開催しました。今井奈保子事務局長が司会を務め、米田真理子理事長、赤松正雄理事が挨拶。その後、池ノ谷トラスト地で保全活動に携わる日本熊森協会三重県支部の方々にお話しいただきました。

●杉村真利さん：3代目の三重県支部長を務めています。大杉谷は雨量が多く、伊勢の水源でもあるところ。池ノ谷トラスト地の池を守るために堰を作った定点カメラを設置していただいたおかげでいろんな動物の姿を見ることができ、みんなで感動しました。クマもすむ貴重な森です。



杉村 真利さん（左） 福井 克則さん（右）



今井事務局長(左)、米田理事長(右)

●福井克則さん：トラスト地に元々生えている植物の稚樹を持ち帰り、大きくなるまで育て、トラスト地に植え戻し、シカに食べられないようネットで保護するという地道な植樹活動を続けています。水源地である山と川は海まで繋がっていて、全体で考えると森そのものが重要な役目を持っていて、池ノ谷に行くたびに自然に生かされていると感じます。

●三浦通濤湖さん：池ノ谷が外資系企業に狙われていて、町や所有者さんの水源地を守りたいという思いを受け、取得のために全国に寄付を呼び掛けるキャンペーンを実施。沢山の方が応援して下さい、トラスト地の取得に至りました！より良い環境にして次世代に命のバトンを繋いでいきたいと思えます。



三浦 通濤湖（ともこ）さん

その後、事務局の村上僚より同トラスト地に2019年に設置した堰の効果について報告。「池に入る土砂の量を減らす目標は一定の成果が出ているが、今後も調査を継続し状況を注視していく必要がある」と総括しました。その後高田直俊理事から堰堤設置時の様子をお話しいただき、発表を終えました。

北は北海道から南は熊本まで20名の方にご参加いただき、後半の意見交流では植樹するトチの実の発芽のさせ方や、苗の植樹と現地種から発芽させる場合の違いについてなど、活発な交流会となりました。

「第3回あつトラ！（三重県支部の発表部分のみ）」と「第8回トラスト地ツアーin石川県白山市白峰」のダイジェスト版の動画は、奥山保全トラスト公式YouTubeチャンネルで公開中。ぜひご覧ください。チャンネル登録もお願いします。



奥山保全トラスト公式 YouTubeチャンネル

山林をお譲りいただける方を探しています

当財団では、ナショナル・トラストにより購入対象となる水源の自然林を探しています。

山林をお持ちで、ご興味・ご関心のある方はぜひ一度ご連絡ください。10ha以上のまとまった面積を希望しています。クマやイヌワシなど、豊かな森を象徴する動物が生息していると、なお良いです。一部人工林部分を含む場合でも検討いたしますので、ご相談いただけたらと思います。

今年からホームページでも募集ページを立ち上げています。ご関心ありそうなお知り合いの方にもぜひお声かけください。

保護区として看板も設置！



←ホームページ QRコード

トラスト地取得資金・管理資金等にご協力ください

・ゆうちょ銀行振替口座 00920-4-305993
(口座名) 公益財団法人 奥山保全トラスト

祝 念願の新潟・広島でトラスト地誕生！ 理事長 米田 真理子

爽やかな秋風を感じる頃となり、実り多い秋を迎えました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、2年ぶりに新規トラスト地を購入しましたことをご報告申し上げます。山と川に恵まれ、日本有数の米どころでもある新潟県で初となるトラスト地の誕生、また中国地方で初めてとなる広島県ではご縁が続き2ヶ所のトラスト地取得となりました。これで当財団の所有するトラスト地は22ヶ所、2,535ヘクタールになりました。3ヶ所のトラスト地は皆様のご寄付を使って購入させていただきました。心より御礼申し上げます。

新潟県糸魚川市の山林は168ヘクタールもの広大な地、トラスト地のある「雨飾山」は山頂に祭壇を祭り、雨ごい祈願したことが名前の由来とも伝えられ、まさに命のもととなる水をもたらす貴重な水源の奥山です。広島県の吉和、平見谷トラスト地は、貴重なクマ生息地である西中国山地において念願のトラスト地取得となりました。面積はそれぞれ10ヘクタールですが、いずれも太田川水系の源流に位置する水源の森。これから中国地方でもトラスト地を広げていきたいと思いを強くしています。

取得しましたトラスト地は地元の方々々と協力して次世代へと引き継いで参ります。

当財団の活動にご賛同いただき、支えてくださる会員様を募集しています。活動を広げていくために、ご支援・ご寄附をお願い申し上げます。



ホームページから
お願いします。

<https://www.okuyama-trust.org/>ご入会-ご寄附/

※太字部分は日本語入力です。
QRコードはこちら→



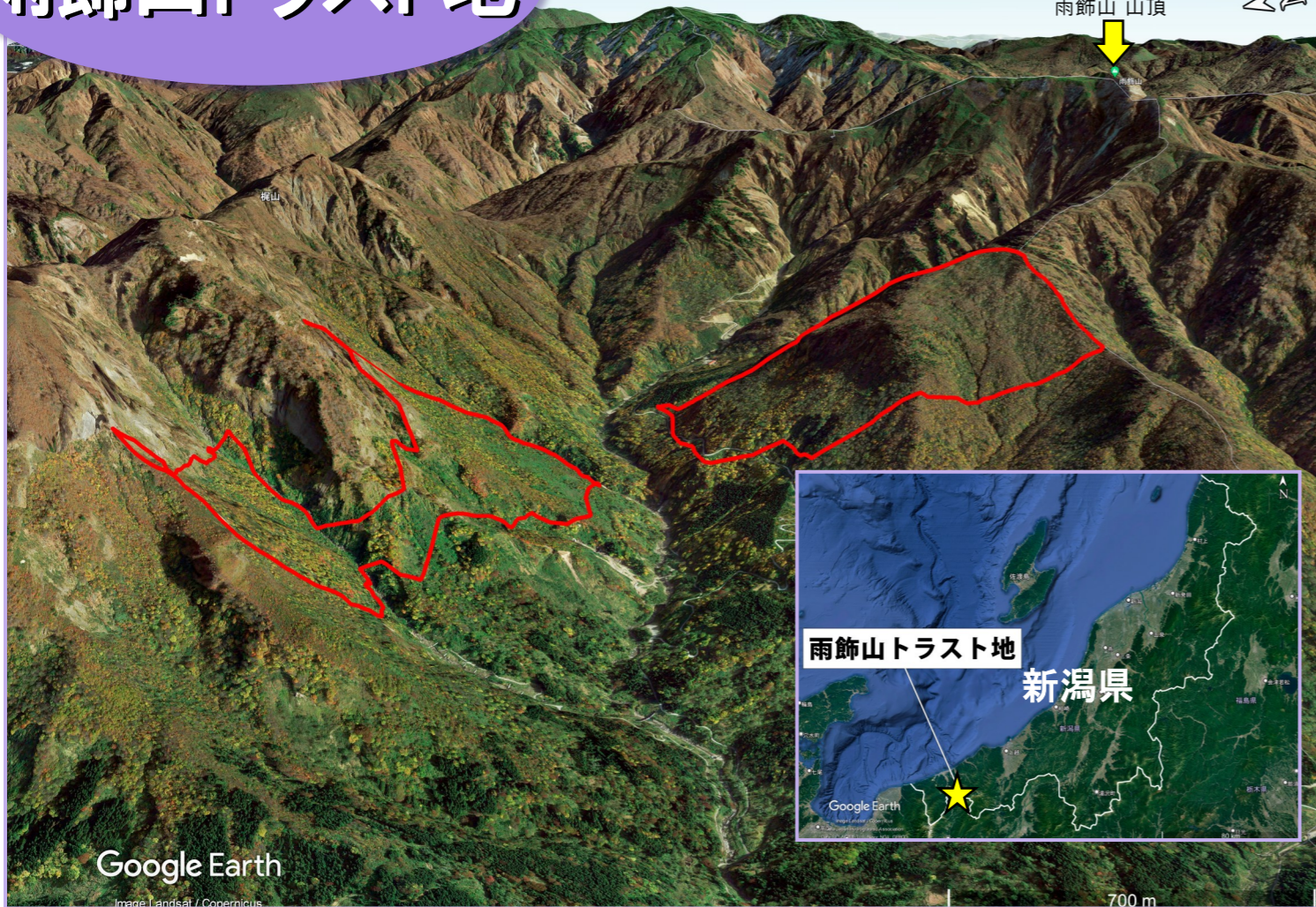
財団所有トラスト地 全国22か所
合計面積 2,535 ha

～森を守り、水を守り、命を守る～ 公益財団法人奥山保全トラスト
〒662-0042 兵庫県西宮市分銅町1-4 熊森ビル3階 電話・FAX 0798-34-0980



新たなトラスト地誕生！初の新潟・広島で！！

新潟県 雨飾山トラスト地



雨飾山トラスト地全体の衛星写真（2017年10月）

どなたのところ？

雨飾山トラスト地は新潟県糸魚川市にあり、長野県北安曇郡白馬村から日本海まで流れる一級河川姫川の支流、根知川の源流域にあたります。谷の両側に分かれており、北側が頸城駒ヶ岳(くびきこまがたけ)、南側が日本百名山の雨飾山(あまかざりやま)の中腹に位置しています。頸城駒ヶ岳側は白馬山麓県立自然公園の範囲に含まれており、雨飾山側は境界線が妙高戸隠連山国立公園の第二種特別地域と接している、非常に豊かな森です。

標高は650m～1360mで、面積は約168.6ヘクタールと、原生林ではありませんがとても広大な広葉樹林です。樹種はブナが7割以上を占め、ミズナラ、トチなどが確認されました。野生動物のエサとなる植物が非常に多く、調査時には痕跡も確認できました。またトラスト地内を走る道路からも滾々と湧き出す水を見ることができます。

2023年8月29日、新潟県庁記者クラブにて、今後調査などを協力して行う日本熊森協会新潟県支部の方と共に、記者会見を行い5社から取材を受けました。

地域の方々と共に、この雨飾山トラスト地を豊かな水源の森として未来に引き継いでいきたいと思います。

トラスト地購入の新聞記事

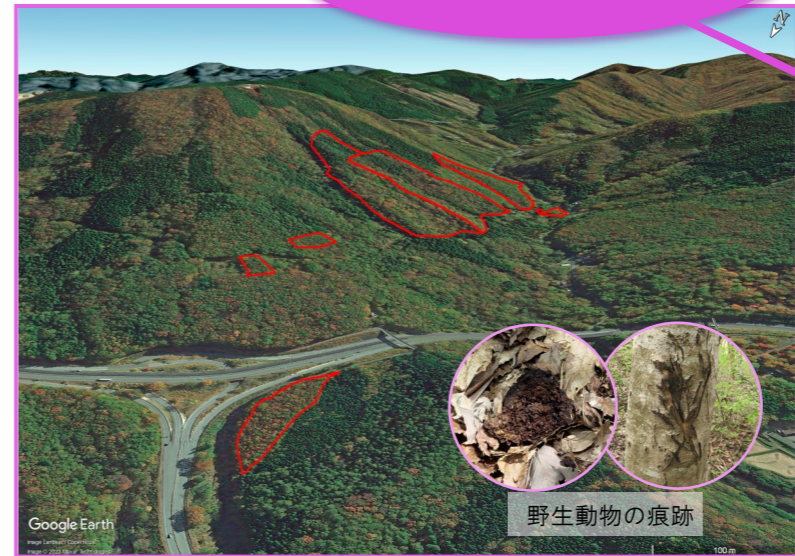
中国地方山林初取得
 中国地方で山林を取得するのは初めて、中国自動車吉和地区は、中国自動車吉和地区に15府県が所管する山林の伐採跡の計25.9ヘクタールを、地元ボランティアとともに草刈りなどの整備を行い、動物の生息地としての重要度が非常に高い場所です。

糸魚川の山林168杉購入
 自然保護団体「生態系調査・管理へ」が、天然林を買い取って、全面的に管理し、2026年に入山保全トラストに設定し、所有山林は、2026年8月29日、新潟市中央20カ所25.14ヘクタールに購入した。購入した糸魚川の山林は、根知川の源流域で、県内初の購入となる。同団体は、水源地と自然山を保全し、水質を向上させる。山林の生態系調査と管理に、保全に当たる。米田真理子理事長は、「豊かな水源の森を未来に引き継いでいきたい。本州で5番目に森林が多い新潟県で、運動を広げる機会と考えている」と話した。

8月30日 新潟日報 朝刊

広島県 吉和トラスト地

トラスト地の総面積が2,535haになりました！



吉和トラスト地全体の衛星写真（2021年11月）

吉和トラスト地は広島県廿日市市吉和地区にあり、県内西部から広島市へ向かって流れる一級河川太田川の支流、鍛冶屋川の源流域にあります。

標高は680m～820mで、面積は約10.87ヘクタール。85%が天然林(天然性二次林)で、クリやコナラ、ウワミズザクラなど動物のエサとなるものをはじめ、多様な植物が確認できました。一部人工林もありますが野生動物の生息地としての重要度が非常に高い場所です。



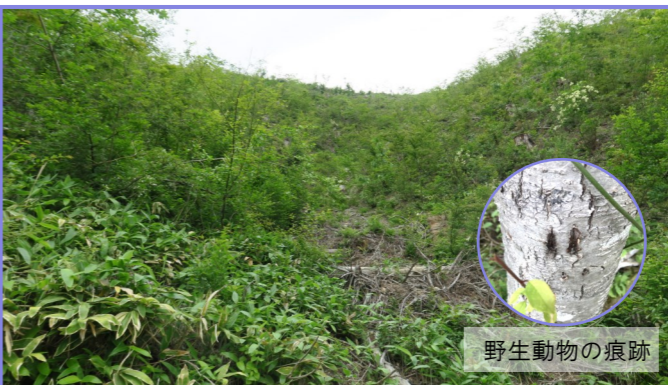
平見谷トラスト地



平見谷トラスト地全体の衛星写真（2023年5月）

平見谷トラスト地は、広島県山県郡安芸太田町平見谷地区にあり、太田川の上流、仙水湖に注ぐ小さな川の源流域にあります。

標高は590m～800m、面積は約10ヘクタールで大部分が皆伐跡地です。蝶や蜂、蟻などの昆虫があり、ウワミズザクラには去年のクマの爪痕が確認でき、様々な生き物が暮らすことがわかっています。



平見谷トラスト地 内部の様子（2023年6月）

皆伐から1年ほどですが、笹が茂り、2m弱の低木や、先駆種以外にもミズキ、ケヤキ、ミズナラ、クリが確認できました。一緒に調査に入った金井塚務氏(広島フィールドミュージアム代表)は、今後は潜在植生であるクリ、ミズナラなどを主体とする天然林(天然性二次林)へ変遷するだろうとお話されました。植生の回復を見守りながら、自然豊かな森へと再生していくよう尽力して参ります。

9月6日 中国新聞 朝刊